

## 令和3年度 第12回中郷区地域協議会次第

日 時:令和4年2月24日(木)18時00分～

場 所:中郷コミュニティプラザ ホール

### 1 開 会

### 2 協 議

(1) 地域協議会の課題等について …資料No.1

(2) 令和3年度中郷区地域協議会活動報告会について …資料No.2

### 3 報 告

(1) 令和4年度地域活動支援事業について …資料No.3

### 4 その他

### 5 閉 会

# ヒアリング調査票

所属	中郷区地域協議会
氏名	竹内靖彦 印

質問	回答欄
地域協議会への課題	<ul style="list-style-type: none"><li>■人材<ul style="list-style-type: none"><li>・男女の比率の考慮</li><li>・若い世代からの選出</li><li>・広い町内会からの選出</li></ul></li><li>■報酬・時間<ul style="list-style-type: none"><li>・報酬と活動時間のバランスの見直し</li></ul></li><li>■区民・行政との協働の強化<ul style="list-style-type: none"><li>・区民の意見の抽出と解消につなげる方法を考える</li></ul></li><li>■認知・理解<ul style="list-style-type: none"><li>・協議会のあり方、役割等を再確認、勉強する</li></ul></li></ul>
地域活動支援事業の課題	<ul style="list-style-type: none"><li>■方向変換は必要である</li><li>■活動団体との因果関係<ul style="list-style-type: none"><li>・諸団体の事業の存続性の危惧</li></ul></li><li>■周知・PRの強化<ul style="list-style-type: none"><li>・特定された団体が多く、新規団体が少ない</li><li>・地域全体での課題解決への結びつきがない</li></ul></li><li>■予算<ul style="list-style-type: none"><li>・各区の配当金額の妥当性の検討</li></ul></li></ul>
令和4年度地域活動支援事業の審査について	<ul style="list-style-type: none"><li>■行政と地域協議会2名の審査員による審査<ul style="list-style-type: none"><li>・審査基準、2次募集の有無を明確にする</li><li>・委員からの質問、意見の加味を書面で加える</li></ul></li></ul>
地域自治区制度のあり方	<ul style="list-style-type: none"><li>■地域分権の必要性<ul style="list-style-type: none"><li>・中郷の強み、弱みを知り解決するビジョンの構築</li><li>・地元出身の職員の増幅</li><li>・地域独自の予算の提案</li></ul></li><li>■上越市全体の温度差の解消<ul style="list-style-type: none"><li>・各地域協議会、まちづくりセンター、各事務所、自治・市民環境部との情報と意識の共有</li></ul></li><li>■自治区の集約<ul style="list-style-type: none"><li>・委員の定数確保、年齢、協議内容を考慮しある程度の集約ができないか検討する</li></ul></li></ul>
その他	<ul style="list-style-type: none"><li>■市議会の考え方や方向性が見えない</li><li>■行政の仕組み等の勉強会を開催してほしい</li><li>■中郷の人、財産を生かす活動につなげたい</li><li>■中郷から市議会議員の選出を考える</li><li>■市だけでなく、国や県の補助金制度の活用をしていく</li></ul>

# 各地域が主役の自治

～新しい持続可能なまちづくりを目指して～

# 地域協議会

# 新しい自立した地域づくりの始まり

---

各区に設置する地域協議会は、“自主自立のまちづくり”を推進するため、様々な立場の住民の皆さん同士が、地域住民としての観点から地域の課題や地域の活性化などについて、話し合い、話し合いの結果を地域に説明したり、話し合った内容を地域団体等との連携・調整により取り組んだりするとともに、市長に意見として伝えること等を行う機関です。



# 地域協議会に期待される役割 目指す地域自治の推進

---

- ①地域の代表制
- ②地域の合意に基づく民意の反映
- ③主体的な企画・立案
- ④行政と住民の「協働の要」



リゾート列車雪月花と普通列車のめぐり会い

## 地域協議会の委員

### ○委員の定数は？

令和2年4月29日から任期となる委員は382人で、委員改選の都度、地域自治区の人口に応じて定数を見直しています。**中郷区の委員定数は12名です。**

### ○どんな人が委員になれるの？

地域協議会の委員になれる人（委員資格者）は、議員、常勤の公務員などを除きその区の中に住所がある25歳以上の人です。

### ○委員の報酬や研修は？

住民の皆さんの自発的・主体的な参加が期待されていますので、無報酬としています。ただし、交通費相当額として、**会議1回につき1,200円**をお支払いします。

委員の研修は、全委員を対象にした研修会のほか、各地域協議会が自主的に現地視察や勉強会などを行っています。

### ○委員の任期や職の位置付けは？

**任期は4年**で、再任は妨げません。また、職の位置付けは、上越市の非常勤特別職となります。

# 地域への思いを形にする場所

---

## ◆ 地域のことを考え、地域のために頑張る

地域全体の人々が幸せになるためには、どういう結論を出したらよいか考え、地域で活動していこうとする姿勢

## ◆ 建設的にものごとを考える

相手の言っていることをよく聴き、その背景や理由に想いを寄せながら建設的に話が進むように発言しようとする姿勢

## ◆ 住民目線でものを考える

専門的知識を持たなくても、地域住民の目線でものを考えようとする姿勢

地域に思いのある人は誰でもOK！カタチに変えるチャンスです。

# 地域協議会への期待

---

- ・ 自主的審議→「地域を元気にするための提案事業」

地域協議会の重要な役割として、区内の課題を対象に、地域の団体との連携・協力関係を築く中で解決策を導き出すため、また、地域の意見を反映するため、「自主的審議を行うこと」がある。

- ◎ 「地域を元気にするための提案事業」ポイント

- ・ 地域住民や各団体と意見交換を通じて把握した課題の解決に向けて、市に必要な対応を求めることができる制度
- ・ 地域住民が主体的に取り組む事業である
- ・ 市が検討の段階から、事業や取り組みの実現に向けて協議に加わる



# 二本木駅を核とした地域活性化事業

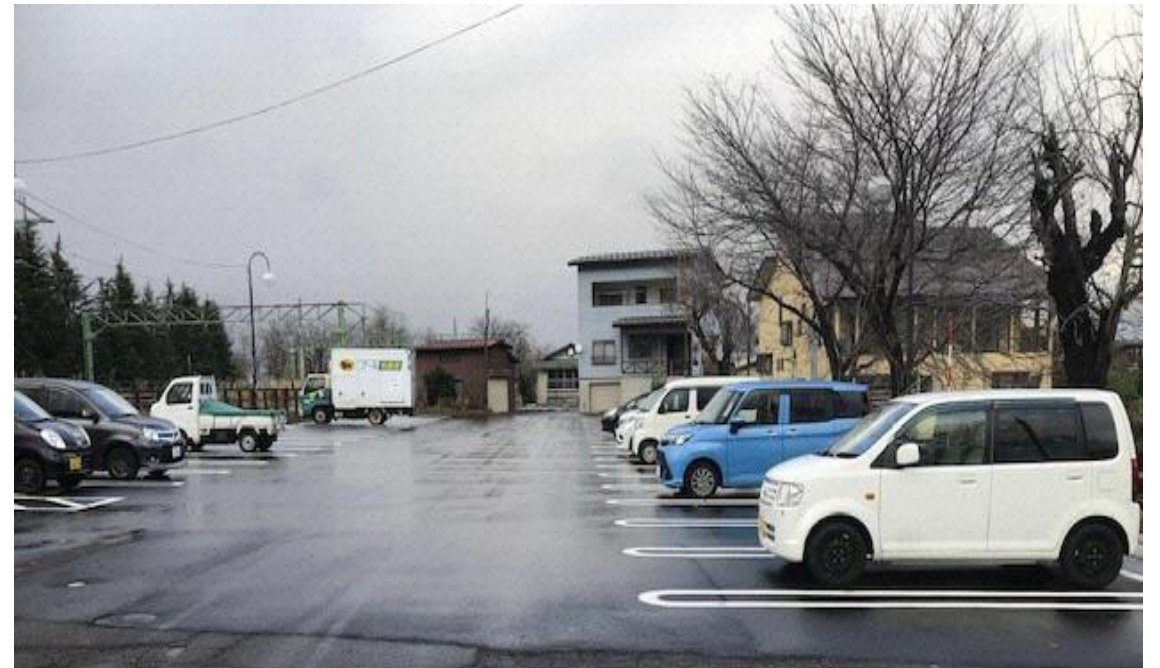
- 二本木駅トイレ建設工事

令和元年度 新トイレ建設（電柱・流雪溝移設含む）

約4,000万円

令和2年度 旧トイレ解体・駐車場舗装改修工事

約1,430万円



未来の子ども達がいつまでも住み続けたいまちづくり事業

中郷小学校の環境を大切にしたい・・・・・・・・・・夕日ヶ丘整備事業

中郷の象徴“さくら”を大切にしたい……………

桜の植樹事業

中郷の文化の継承と新たな取り組みをしたい……

縄文公園整備事業

中郷の子ども達の心にいつまでも残したい……………

講演会事業

# 地域協議会の課題

委員ヒアリングから

人材	報酬・時間	区民・行政との協働の強化	認知・理解
<ul style="list-style-type: none"><li>・ 男女の比率の考慮</li><li>・ 若い世代からの選出</li><li>・ 広い町内会からの選出</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>・ 報酬と活動時間のバランスの見直し</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>・ 区民の意見の抽出と解消につなげる方法を考える</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>・ 協議会のあり方、役割等を再確認、勉強する</li></ul>

# 地域自治区制度のあり方

委員ヒアリングから

地域分権の必要性	上越市全体の温度差の解消	自治区の集約
<ul style="list-style-type: none"><li>・ 中郷の強み、弱みを知り解決するビジョンの構築</li><li>・ 地元出身の職員の増幅</li><li>・ 地域自治の予算の提案</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>・ 各地域協議会、まちづくりセンター、各事務所、自治・市民環境部との情報と意識の共有</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>・ 委員の定数確保、年齢、協議内容を考慮しある程度の集約ができないか検討する</li></ul>

# その他

## 委員ヒアリングから

市議会の考え方や方向性が見えない

中郷の人、財産を生かす活動につなげたい

行政の仕組み等の勉強会を開催してほしい

中郷から市議会議員の選出を考える



市だけでなく、国や県の補助金制度の活用をしていく

# 令和3年度地域活動支援事業 採択事業及び団体一覧

## 【当初募集分】

- |                                 |                |
|---------------------------------|----------------|
| 1. 自己有用感を合言葉に！子供たちの地域愛育成事業      | 中郷区さとまる学校      |
| 2. 中郷区高齢者いきいき支援事業               | 中郷区老人クラブ連合会    |
| 3. 中郷スノーフェスト事業                  | 雪郷岡沢チーム        |
| 4. はーとぴあ中郷の魅力を発信する事業            | Wacca          |
| 5. 二本木駅を核としたみんなが集まり地域で作る地域活性化事業 | 中郷商工会          |
| 6. 「縄文の郷」具現化事業                  | 縄文学校           |
| 7. みんなのフラワーガーデン事業               | 江端町内会          |
| 8. 今も名残がある二本木・松崎宿を未来につなごう事業     | 二本木・松崎宿保存研究会   |
| 9. クロスカントリースキーで中郷を少し元気にする事業     | 中郷ジュニアXCスキー育成会 |
| 10. ニュースポーツで交流事業                | 中郷区身体障害者福祉協会   |

# 令和3年度地域活動支援事業事例発表

## 【中郷区さとまる学校】

自己有用感を合言葉に！子供たちの地域愛育成事業

## 【中郷区老人クラブ連合会】

中郷区高齢者いきいき支援事業

発表はこのあと・・・

## 【意見交換】 新しい持続可能なまちづくりを目指して

### ・新たな自主審議の出発

今…これからの地域に必要なもの

担い手・空き家・公共交通・農業・子育て・・・

持続可能なまちづくりを目指して

机上論だけでなく具現化できる策を共に考えましょう！



資料№.3
第 12 回 中郷区地域協議会
R 4. 2. 24

## 令和 4 年度地域活動支援事業審査体制等

### 1. 審査等委員

中郷区地域協議会	会長
中郷区地域協議会	副会長
中郷区総合事務所	次長
〃	グループ長
〃	福祉班長
〃	教育・文化班長
〃	税・市民生活班長
〃	総務班長
〃	産業建設業務窓口班長
〃	地域振興班長

### 2. 審査基準等

- ・ 令和 3 年度の中郷区版募集要項及び共通審査基準に適応させた採点及び採択基準を令和 4 年度版として利用する。(参考資料№.3)
- ・ 2 次募集は実施しない。